

事業名

真夏のジャズ in 北名古屋 2019 And ジャズ教室

実施団体名

真夏のジャズ in 北名古屋実行委員会

事業の目的

ジャズを音楽文化として身近に感じていただける演奏会「真夏のジャズ in 北名古屋 2019」および「ジャズ教室」を併せて開催し、北名古屋市民をはじめ多くの人に、ジャズに対する関心や理解を促し、広くジャズの魅力を届け北名古屋市の多様性と音楽文化の振興を図ることを目的とする。

事業の概略

令和 2 年 8 月 18 日(日曜日)北名古屋市文化勤労会館(大ホール・小ホール)にて北名古屋市民および近隣住民(計 410 人)の為に質の高いプロミュージシャンによってジャズ講座、ジャズコンサートを行った。

事業の効果・成果

市民が質の高いジャズ音楽(エンターテインメント性の高い音楽)を鑑賞することおよび、ジャズ音楽の魅力等を改めてジャズ教室で学ぶことによって、広く市民にジャズの魅力を届け、ジャズに対する関心や理解を促し、北名古屋市民の音楽文化の多様性を一層高めることができた。

事業を実施しての問題点

- ・ 昨年より観客数が 100 人程度少なかった。これはまだまだ市民および近隣住民への PR が不足していた
- ・ 音響、照明等の舞台演出に不足有り(電気機器の容量不足等)
- ・ 駐車場不足(プール利用者と合致する)

事業の課題・今後の展望

「より多くの市民がジャズへの関心を高め、理解を深める」ためには、地道な日常的な啓発活動が大切であることを、改めて感じました。手売りや SNS の活用を、積極的に計画し、チケット完売を目指す。また、舞台監督を配置する。